



2019 年台風19号通過後の利根川（早朝 6 時撮影）

わたしたちの大切な街を守ろう！

2026. 10. 10 Sat.

入場無料



近年、頻発する集中豪雨などによる水害は、利根川流域に位置する千葉県においても決して他人事ではありません。

本講演会は、長年にわたり河川管理・河川事業に携わってこられた三橋さゆり氏をお迎えし、利根川の治水の歴史と変遷を振り返るとともに、現在の防災対策について学び、今後の備えについて考える機会とすることを目的に実施します。

また、講演会終了後には、希望者を対象に、利根川上流域の治水施設等を視察するバスツアー（有料）も実施します。

※ ツアー詳細については、裏面をご覧ください。

三橋さゆり氏

フィールド探究者。静岡県の一級河川太田川流域生まれ。

旧建設省（国土交通省）に入省後、河川の仕事を中心に従事し、2007 年ダムカードを世に出す。

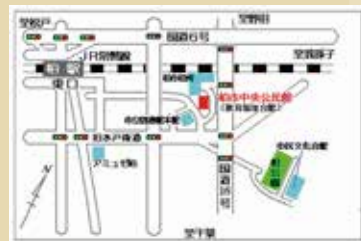
2022 年水管理・国土保全局水資源部長を最後に退職。

現在は（一財）日本建設情報総合センター理事。ニシオホールディングス（株）社外取締役。

気象予報士、応用地形マスターⅡ級。

「山の向こうから水を引け！地図と地形でわかる日本の川と流域外分水」／実業之日本社。

- 講演会：10:30～12:00（受付 10:00～）
- 会 場：柏市中央公民館（ラコルタ柏） 5F 講堂
柏駅東口より徒歩 12 分（柏 5 丁目 8 番 12 号）
- 定 員：150 名（ご家族・ご友人も歓迎）
- 参加費：無料
- 申込み：なでしこ＆若手の会は下記にメールで
橋本（nmrbj7293@yahoo.co.jp）
一般会員は所属稲門会単位で取りまとめてください。
- 主 催：稲門会千葉支部 なでしこ早稲田 in 千葉



利根川上流域治水対策を巡るバスツアー

講演会終了後、希望者を対象に実施します。

■ ツアーコース予定

柏市中央公民館発（12:30）⇒ 利根川沿いを上流へ

⇒ カスリーン台風慰霊碑

⇒ 渡良瀬遊水地

⇒ 柏駅前解散（17:00～18:00 予定）

■ 案内人：三橋さゆり 氏（講演会に続き、道中利根川のあれこれを教えてくださいます）

■ 定 員：50 名（稲門会千葉支部会員のみ・原則講演会参加者）

■ 参加費：3,000 円

（なでしこ早稲田 in 千葉・50 際以下の若手の会会員は 1,000 円）

■ 申込み：講演会参加申込みに合わせて申し込んでください。

■ その他：お弁当・飲物をご持参ください。

カスリーン台風慰霊碑

昭和 22 年 9 月 15 日夜（16 日 0 時 20 分）カスリーン台風の豪雨により、新川通の利根川堤防（利根川右岸）が約 340 メートルにわたり決壊しました。

慰霊碑は、昭和 25 年 9 月 25 日、建設省利根川上流工事事務所（現国土交通省利根川上流河川工事事務所）所長及び東村、原道村、元和村の村長により建設されました。



カスリーン台風の被害



渡良瀬遊水地

栃木県・群馬県・埼玉県・茨城県の 4 県にまたがる日本最大級の遊水地（洪水時に利根川の河川水を受け入れる）です。総面積は約 3,300 ヘクタール（東京ドーム約 700 個分）におよび、利根川水系の洪水対策（治水）と首都圏の水資源確保（利水）という重要な役割を持っています。2012 年には多様な動植物が息づく貴重な湿地としてラムサール条約湿地にも登録されました。全国でも珍しい平地にある「栃木県・群馬県・埼玉県」の歩いて 3 秒で回れる三県境があります。

ハート型の遊水池
と三県境

